

自由設計

自由に夢を語り合い、カタチにする

Yumehouse

Free Plan





暮らし方に決まりはない。
自分流にこだわっている。
もつとわがままでもいい。

私たちの仕事は家を建てるだけでなく、
「生活空間の創造」であると考えます。
空間づくりにも当社のこだわりが発揮されています。



自由設計

自由に夢を語り合いカタチにする。

それが夢ハウスの自由設計。

それぞれのLifestyleが家を作る時代。

十の家族があれば十通りの住まい方があります。

厳選されたこだわりの自然素材と熟練した技術で

家族のわがまを叶えます。

住む人が本当に必要とするものをすべてつめこんだ、

思い思いの夢をカタチにします。

Contents

■ 自由設計コンセプト	P.01
■ 厳選素材	P.05
■ 匠の技術	P.07
■ 頑強構造	P.09
■ 施工事例紹介「夢を語る。」	P.11
■ 夢ハウスでつながる家族	P.27



こだわりを追求する

A photograph of a traditional Japanese residence at night. The scene is illuminated by warm, low-key lighting. In the foreground, a wet stone-paved courtyard reflects the light. To the left, a wooden gate with vertical slats stands open, revealing a courtyard with a mossy ground and a small tree. In the background, a traditional building with a thatched roof and a sign with the character '煙' (kane) is visible. A black downspout runs vertically along the right side of the building.

最上級の注文住宅。

暮育夢
らむを
し厳選素材



夢 ハウスの家は構造材はもちろん、壁、天井、床、建具、家具に至るまですべてが本物の天然無垢材です。冬でも素足で歩ける、何とも言えない温かさ、やわらかさ。木の断熱性はコンクリートの約12倍で、屋外の温度に影響されにくいのが特徴です。さらに安心感や癒しを感じる木の感触こそが集成材や合板にはない無垢材だけの魅力です。



2



3



4



ふたつとない最上の素材。



1

- 1 杉の丸太柱が堂々とそびえる重厚感のある大空間。
- 2 オリジナル加工技術が実現したウェーブデザイン。
- 3 木の質感を品良く仕上げるクリスタルシェルフ。
- 4 調湿効果の高い桐材に包まれた寝室で快適な眠りを。
- 5 高級感を演出する竹材の床は和の雰囲気に。
- 6 温かな感触の滑りにくい階段材もオリジナル。



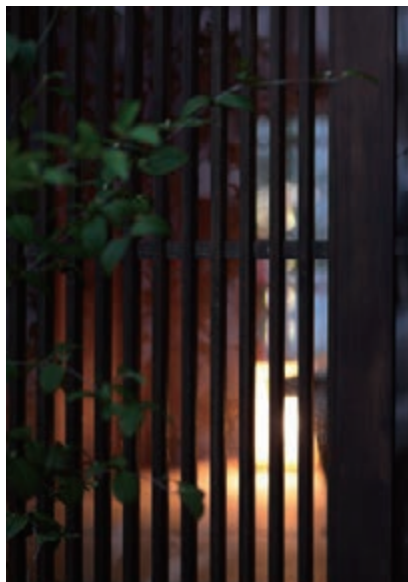
5



6

暮育夢
らむを
し匠の技術

匠の技、徹底した「木遣い」。



1



2



3

木 を正しく使うことを「木遣い」といいます。日本の大工はこれを1400年以上前から知っていました。木は、その種類や育った環境などから一本一本に個性があります。また、一本の中でも部分によって性質が違います。これらをしっかり見極めて、「適材適所」に使う知識と経験があるかないか。それが美しく、長持ちする家づくりを左右するのです。

歴史をそのまま引き継ぐのではなく、現代の住まい方も考慮し、それに見合った技術や工法・意匠へと進化させています。まさに「温故知新」の精神で、その時代における最良の家づくりを追求しているのです。

- 1 千本格子の建具は情緒的な空間を演出。
- 2 オリジナリティ溢れるアーチ型の入り口。
- 3 どんな部分にも意匠を凝らした木遣いを。
- 4 くつろぎの場に進化したサンデッキ。
- 5 堂々たる太い太鼓梁を現した重厚な和室。
- 6 寸法のバランスが見事な本格和風住宅の庇。



4



5



6

100年住み継ぐ頑強構造。



木造住宅の長持ちの秘訣は「木材の乾燥」にあります。昔の木造建築は、何年も掛けて乾かした木材で棟上げし、さらに1年ほど自然にさらして乾燥させました。最近の住宅が短命なのは、乾燥の手間を省いたり、構造材に安価な集成材を使うからです。世界最古の木造建築である法隆寺が1400年も建ち続けるように、木材はきちんと乾かせば、強く長持ちするのです。

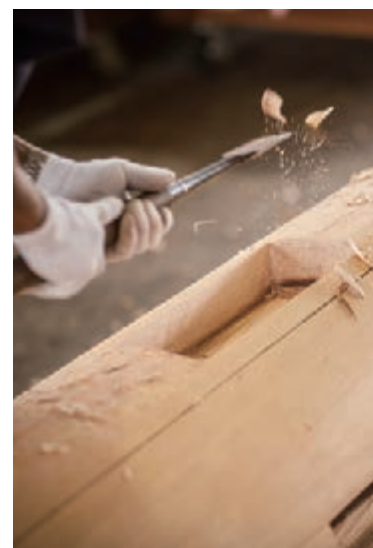
夢ハウスでは、強い建材を得るために技術的に大変難しいとされた「天然無垢材の乾燥」に挑戦。その技術力で特許を取得しました。JASの乾燥材規格は含水率18～20%ですが、夢ハウスは構造材はすべて15%以下。冷暖房など過酷な室内でも、「くるい」や「すきま」がほとんど生じません。

- 1 変形の少ない乾燥無垢材が実現する開放的な吹抜け。
- 2 ひとつひとつ丁寧に職人の手で仕上げを行う。
- 3 木組みの空間の迫力を見る人を圧倒する。

1



2

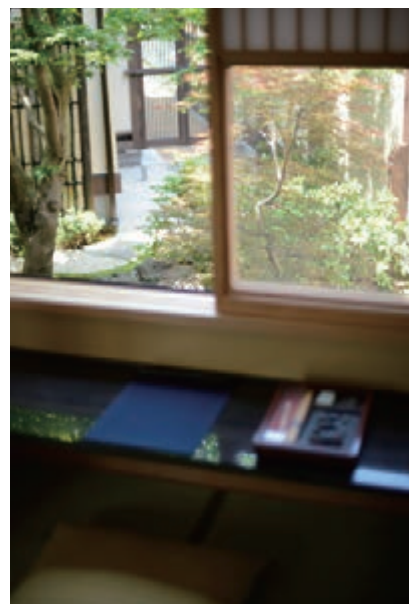


3



どんな暮らしも思いのままに。
家族の願いをすべてカタチにします。

《夢を語る。》



雑誌で見たあのリビング、高級旅館のような和室、仲間が集まるサンデッキ…
住まいづくりには必ず夢と憧れのカタチがあります。家事動線や収納の位置、
下駄箱の大きさなど現実的な希望も壮大な憧れのカタチも、全て叶うのが自
由設計の最大の魅力。勇気をだして、全ての想いをお話し下さい。私たちが
全力で最高の住まいをご提案致します。



どんな暮らしも思いのままに。家族の願いをすべてカタチにします。

《 リビング／ダイニング 》

家族の笑顔が生まれるところ。



1



2

- 1 和室とリビングが繋がる、落ち着きある空間。
- 2 明るい日差しが差し込むリビング。
- 3 薪ストーブ「オーロラ」が1台で大空間を暖める。
- 4 家具・カウンター・収納すべてオリジナル商品。
- 5 ダイニングを生活の中心に設計された空間。



3

家族の会話が生まれる、笑顔の輪の中心はいつもLDK。学校から帰ってきた子どもたちが真っ先に向かうダイニング、家族みんなの顔が見える奥様のキッチン、くつろぎの時間を過ごすリビング。必ず集まる場所だから、居心地の良い、コミュニケーションをとりやすい住まいの作り方があります。

家族みんなが過ごしやすい場所
でなくてはなりません。ここで
育んだ思い出が、未来へ繋がる
記憶となるのですから。



4



5

どんな暮らしも思いのままに。家族の願いをすべてカタチにします。

《 和室／庭園 》





2

本格和風。 日本の伝統と寸法美。

日本の伝統美を追求してきたからこそその色彩の美と寸法のバランス。格調高い和室は一朝一夕で成し得るものではありません。職人の技と繊細な仕事が生み出す、奥深い芸術の世界なのです。

- 1 当社独自の意匠「折上格天井」。*意匠登録第1024964
- 2 書院造りの和室は高貴さが漂う。
- 3 庭も住まいの一部。
- 4 美しい庭と庭を愛でる住まいは日本人の心。



3



4

《 寝室／子ども部屋 》



1

自由な発想の寝室。 健康を育む子ども部屋。



17

2



3

- 1 家具で仕切っただけの2人部屋。成長に合わせて自由に間取りを変えられる。
- 2 無垢材の空間ならブランコ遊びも楽しめる。
- 3 天窓から星を見ながら心穏やかな眠りに。
- 4 遊び心あふれるコンパクトな子供部屋。
- 5 斜天井の開放感あふれる寝室。
- 6 組み替え自在の本棚もオリジナル商品。
- 7 ドレッサー、洗面台、ウォークインクローゼット。朝の準備が全て整う寝室。



4



5



6



7

住まいのカタチは家族の心と体の健康に密接に関係しています。天井が高く間仕切りのない広い子ども部屋では想像力豊かで快活な子どもが育つと言われています。心地よい空間で健やかな成長を育みます。

どんな暮らしも思いのままに。家族の願いをすべてカタチにします。

《 キッチン／お風呂／洗面 》



1



2



3



- 1 本も食器も見せる収納で美しく機能的に。
- 2 キッチン脇の大きな収納に、普段使いの品を丸ごとしまえる工夫。
- 3 対面型キッチンは家族の会話が生まれる場所。
- 4 露天風呂で晩酌…そんな夢も思いのまま。
- 5 雨の日も洗濯が楽しくなるランドリースペース。
- 6 隣り合ったパウダースペースと洗面は女性目線のアイデア。
- 7 温泉旅館の風情を自宅に。
- 8 洗濯物が自動で2階へ。あったら良いなを実現します。

水廻りが
楽しい
場所になる。



4

「絶対にゆずれないもの」。水廻りは家族の個性と暮らしがもっとも現れやすい場所のひとつです。奥様が主役の家事スペースならば、カウンターの高さもゴミ箱の位置も洗濯スペースもこだわりだらけ。お風呂好きの旦那様には至福の時を叶える露天風呂。暮らしに密着しているからこそ、妥協してはいけません。



5



6



7



8

《 収 納 》



1



2



3



4



5



6



7

見せる・隠す、片付け上手になる こだわりの収納。

- 1 子供部屋の間仕切りとしても活躍。
- 2 奥様目線の見せる収納、しまう収納。
- 3 大切な衣類を守る総桐のクローゼット。
- 4 毎日使う場所だから。使うものを見せる収納の工夫。
- 5 布団も衣類も桐で守る。機能的なウォークインクローゼット。
- 6 お気に入りの小物用ディスプレイラック。
- 7 子どもたちにお片づけの習慣が身に付きやすい。

昔の住まいには必ず物置がありました。しかし物置を片付けるというのもかなりの重労働。物置を「片付けなくても良い収納」に置き換えて、ライフスタイルに密着した家族それぞれのカタチをご提案します。雨の日に便利な玄関脇クローゼット、ゴルフやスキー用品をしまう背が高く、スリムな収納、食品ストックや漬物用の陽が入らない食品庫など、用途に応じて自在に願いは叶います。あった場所に戻すだけ。上手な収納プランで更に暮らしやすい住まいに。

どんな暮らしも思いのままに。家族の願いをすべてカタチにします。

《 2世帯住宅 》



1

両親と暮らす、子どもたちと暮らす。



2

二世帯住宅には家族みんなの輪と、それぞれの暮らしのペース、両方が共存します。早寝早起きの親夫婦、深夜番組も楽しみたい若夫婦、受験勉強中の子供たち：家族みんなに自分のスタイルがあるから、共有スペースと独立スペースの捉え方が違うのは当たり前。ずっと一緒に暮らすことを選んだ仲良し家族だからこそ、必要な距離感があるのです。



3

- 1 1階と2階のリビングが吹抜けで繋がる一体感のある住まい。
- 2 若世帯用の2階リビングはプライベート空間に。
- 3 食事のタイミングが違う家族には二つのダイニングを。

薪ストーブ／ウッドデッキ／小屋裏



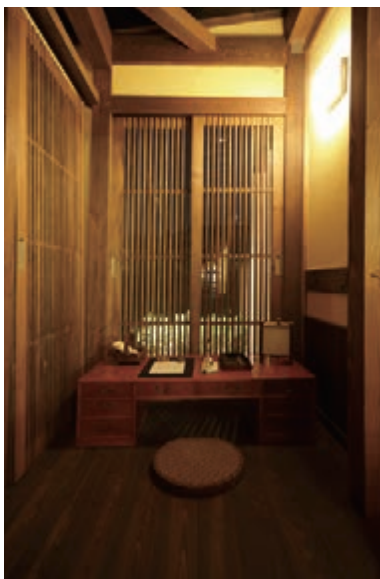
1



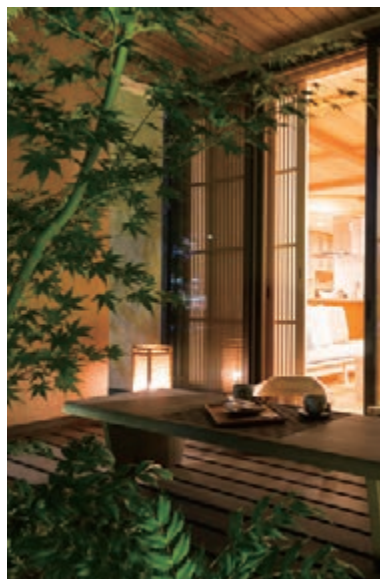
2



3



4



5

- 1 踊る炎には心を落ち着かせる力が。
- 2 明るいロフトでリラックスする休日。
- 3 趣味の音楽を聞く、そんな使い方も。
- 4 書斎代わりに風雅なスペース。
- 5 晩酌をサンデッキで、1日の疲れを癒す。
- 6 心が落ち着くロフトの書斎。
- 7 庭を眺めながら書を嗜む。
- 8 休日のひと時をまったりと。
- 9 家事スペースとしても優秀なサンデッキ。

自分の居場所、 それぞれのカタチ。

家族にはそれぞれ「ここが
1番居心地が良い」という
場所があるはず。1日の疲
れを癒すリラクゼーション
スペースがあるのは贅沢でもなん
でもありません。ずっと暮ら
す我が家だから、全ての望
みを叶えます。



6



7



8



9

Tさんが具体的な家づくりを考え始めたのは、家を建てる10年ほど前。夫婦2人のための家だから、広いスペースもたくさんの部屋もいらない。いつも海を見て暮らせたなら、それだけでいい。そう思いながらたくさんの住宅会社を訪ね歩いたけれど、なかなか気に入った家を建てる会社にはめぐり会えなかった。

Tさんの目には、どの会社も「小手先のデザインが過ぎる」と映った。家は住まい手の暮らしに過不足なく、街並みになじむのが一番いい。夢ハウスと出会ったのはそんなときだった。「無垢の木を活かしたシンプルな家で、海と山のある風景を壊さない。細かく間仕切りもされていい。私たちにぴったりの家だと思いました」

10年後、Tさんの希望通り、鮮やかな緑と美しい海に映える木の家が出来上がった。

一年のうちに130日を海ですごすという程釣り好きなTさんの為の工夫も随所にみられ、釣った魚を奥様が調理し楽しむ毎日。ご夫婦の夢は住まいの完成と共にかなったようだ。



緑と美しい海に映える
木の家に住みたい
長年の夢がかなった瞬間。

case 1

新潟県柏崎市
ご夫婦＋猫1匹
T様邸



夢
ハ
ウ
ス
で
つ
な
が
る
家
族





case 2

新潟県新発田市

〇様邸 ご夫婦・愛犬トビちゃん

〇さんは一級建築士で、自身の家は木造で伝統的な日本家屋にしたいと考えていた。「木造住宅に興味がありましたから、自分で設計してみました」

知人の紹介で夢ハウスを訪れた〇さんは、現・夢ハウス会長である赤塚の家づくりの話を聞いて感銘を受けた。木材の選び方、乾燥、構造…。技術者である〇さんの目から見た夢ハウスは、「すばらしい」と思えるものだった。

「夢ハウスに頼むのが間違いない」そう思った〇さんは、赤塚に自身が描いた図面を見てもらうことにした。

「あのときは悔しかったですねえ」図面を見せた時の一言を今も忘れることができない。「これは家じゃなくて箱だよ」痛いところ

を突かれたと思った。景色を楽しみたくて手に入れた土地なのに、当初予定していたメーカーは制約が多々あり、できた図面は景色が十分に活かされていない。赤塚は、設計の提案をしようかと申し出たが、〇さんにも意地があった。「私も一級建築士です。最後の棲家くらい自分で設計したいんです」そう言って、イチからやり直した図面を赤塚に見せた。「これはいい!」と絶賛。施工は難しくなったが、眺望を活かした素晴らしい図面ができあがっていた。

夢ハウスはもちろん、その想いに応え、リビングや寝室からも、また浴室、トイレからもくつろぎながら景色を楽しむことができる心地よい家をつくり上げた。

風景に惚れこんで、
自然豊かなこの地に
移り住んで20年。



自然の木のカウンターなら
いつまでも座っていたい。

case 3

新潟県長岡市
N様邸
ご夫婦・お子様1人

お店を持ちたいと思い立ってから3年後、念願のカフェ兼自宅が完成した。Nさんは、引き渡しの日、言葉にできないほどの感動を今も忘れられない。

天井が高く広がりある空間に、落ち着いた色合いの木の柱や梁。大きな天窓から降り注ぐ明るい陽射しに木の深い色合いが溶け合っ、なんともいえぬ陰影を生み出している。「ここにずっといたい」そう思える自分の店ができあがっていた。

厨房はもちろん、設備もレイアウトもNさんが自ら考え抜いた。テーブルやイスは近所のインテリアショップで選んだ。設置するかどうか悩んだカウンターは、杉の木一枚板。ほんとのものにこだわるNさんのために、現場監督が選んできたものだ。「カウンターだと、食べ終わったらすぐに席を立たなきゃいけないような気がして、設置するかどうするかすごく悩んだ

んです。でも、このカウンターならお客さんがゆっくりしていただける。ほんとの自然の木のおもしろい表情が出てるでしょ」シンプルな白いプレートに素材そのもののやさしい色の料理の数々が、あたたかな風合いの木のカウンターに映える。ここに座ってNさんが料理する姿を見るのが好きだというお客様も多いそうだ。



自由に夢を語り合い、
カタチにする

自由設計